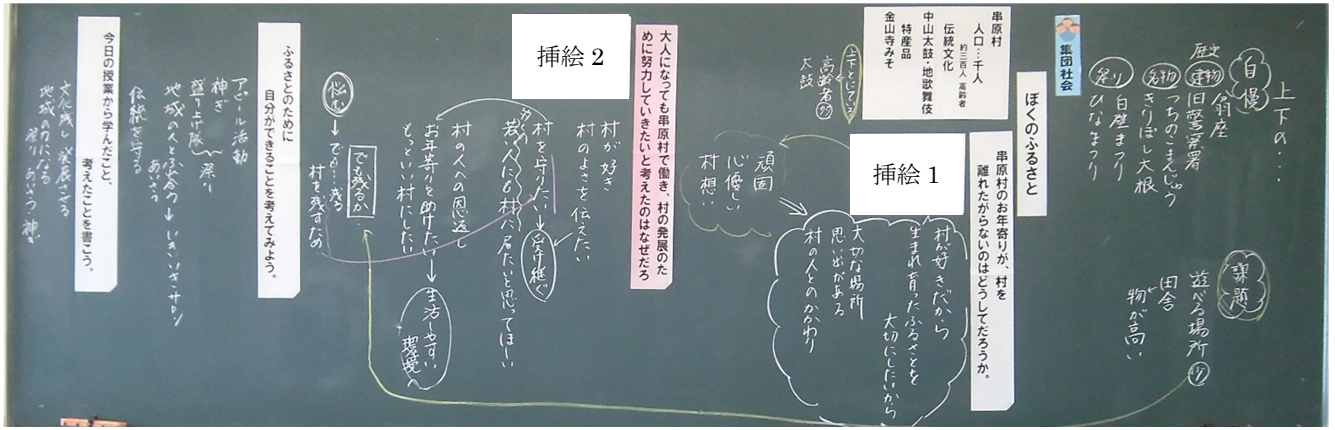


# 指導の実際

## ◆授業の板書計画



### 同一生徒による変容

### 付けたい資質・能力

#### 道徳「楽寿号に乗って」振り返り（7月）

(Aさん)

相手意識を忘れず、**お互い笑顔になれるようなボランティアをすることが大切**だと思う。ボランティアに参加するときはこのようなことを意識してみたい。

(Bくん)

僕は、いろいろ考えました。そして今は、『相手のために今できることをして、相手だけでなく**自分のためにできることもする**。』と思っています。

課題設定力  
読力・判断力・読解力  
主体性・積極性  
自らへの自信  
郷土愛

#### 学園行事「小中高合同清掃活動」振り返り（8月）

(Aさん)

小さなごみも見つけて拾ったり、小学生の手本になるように自主的に動いたりしました。これから、**地域の草取りやごみのリサイクルもしてみたい**。

(Bくん)

誰よりも多くのごみを集め、分別することで「**どんなごみが地域に多いのか**」考えました。できるだけ**自分の力で、自分の地域はきれいにしていきたい**。

#### 道徳「ぼくのふるさと」振り返り（10月）

(Aさん) 私は、ふるさとに貢献することの大切さを改めて感じました。地域でしている『神祇』や白壁まつりで行う吹奏楽部の演奏も地域のためにしっかり頑張りたいです。

(Bくん) 私は今、地域のためにできることを少しずつして、具体的には、今している『神祇』や地域の祭り、総合的な学習の時間のお年寄りとの交流にも積極的に参加していきます。



課題設定力  
読力・判断力・読解力  
主体性・積極性  
自らへの自信  
郷土愛

#### ステップアップノート 総合的な学習の時間「お年寄りをもてなそう」振り返り（10月）

(Aさん)

私は「**主体性・積極性**」をつけたい力を選びました。積極的にお年寄りの方に声をかけました。聞き取りやすいように大きな声でゆっくり話すことを意識しました。お年寄りの方は褒めてくださるので嬉しかったです。**お互いに笑顔でした。教えて貰った昔の上下のこともさらに調べてみたいし、次の活動に活用したいです。**

(Bくん)

「**自らへの自信**」をつけたい力を選びました。**調べ学習もしっかりして、楽しんで貰えるように**しました。上下のことも話し合うことが出来たので、もっと話したいと思いました。地域の人と触れ合うことは楽しいし、**上下をみんなで楽しくしたいです**。これからある**白壁祭りでも地域の人と触れ合います**。

### ◆成果と今後の方向性

- 他教科等と道徳科の授業を系統立てて仕組むことで、生徒は道徳科の授業の終末でも自分ごととして考え、次の活動につなげていこうとする姿が見られた。それにより、道徳的価値に対する深い学びや付けたい資質・能力を高めることができた。
- 「学びの地図」を活用し、9年間の学びの系統を意識しながら次につながる教科や行事等を意識して指導しているので、ねらいが明確である。
- ▼道徳科の授業での教材分析や発問の吟味などの質を高め、9年間を見通した「対話的な学び」の質的向上をさらに図る。また、「学びの地図」の改善等を含めたカリキュラム・マネジメントを進める。